



わかば

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

参観懇談会のご案内

☆たくさんの保護者の皆様のご来校をお待ちしています。

1、実施日

- 5月 7日 (土) = 小学部 3年 2組
- 5月 14日 (土) = 小学部 (1年・3年1組・5年)、中学部 (1年・2年・3年)、高等部 (1年)
- 5月 21日 (土) = 幼稚部、小学部 (2年・4年・6年)、高等部 (2、3年)

2、日 程

[幼稚部・小学部]

- 1 : 55 ~ 2 : 45 (5校時) 授業参観
- 2 : 50 ~ 4 : 10 学級懇談
- 自己紹介 2 : 50 ~ 3 : 05
- 担任より 3 : 05 ~ 3 : 45
- 教育委員会より 3 : 45 ~ 4 : 10

[中学部・高等部]

- 1 : 50 ~ 2 : 40 (5校時) 授業参観
- 2 : 45 ~ 4 : 10 学級懇談
- 自己紹介 2 : 45 ~ 3 : 00
- 担任より 3 : 00 ~ 3 : 30
- 教科担任より 3 : 30 ~ 4 : 00
- 教育委員会より 4 : 00 ~ 4 : 10

スクールバス乗車についてのお願い

本校のスクールバス乗車についてのお願いをお知らせいたします。ご家庭でもスクールバス乗車時のルールを確認されまして、安全な通学ができますようにご指導をいただきたいと思っております。なお、バスが出発するまでは、保護者の皆様は駐車場などにとどまり、バスの出発を見届けて下さるようお願いいたします。また、バスが複数台いる乗場につきましては、安全確保のため、中高生がある程度均等に各バスに乗車するように、ご配慮をお願いいたします。

以下は Oregon Department of Education のスクールバス利用規則の抜粋です。登校時のスクールバスの利用においても同規則を適用していますので、子供たちがきちんと規則を守れるよう、ご家庭においても再確認頂き、ご指導をよろしくお願い致します。

- ① 乗車中は、バスドライバーの指示に従う。ドライバーの指示に従うことを拒否し、規則を守らない場合はバスの利用を断る場合がある。
- ② 騒々しくふざけること、喧嘩などの行為を禁止する。
- ③ 生徒は通常の声の高さで会話すること。大声で話さない。乱暴な言葉を使わない。
- ④ 生徒が道を渡る場合は、バスの正面またはドライバーによって指示された場所を渡ること。
- ⑤ 武器、あるいは武器として使用できる物は持ち込まない。
- ⑥ 動物を持ち込まない。但し、認可を受けた補助犬を除く。
- ⑦ バスの走行中は座席から立ち上がらない。
- ⑧ バスドライバーが、座席位置を指定する場合がある。
- ⑨ 遅刻をしない。
- ⑩ バスの窓から、手、腕、頭部などを出さない。
- ⑪ 非常ドアの使用は緊急時に限る。
- ⑫ ドライバーの許可無しで窓の開閉を行なわない。
- ⑬ 車内を汚すことや破壊行為を行なわない。
- ⑭ 生徒は、ドライバー、生徒同士、通行人に対して礼儀正しく接する。



児童生徒の作品

週一回の日本人学校での学習も、十二年間継続するとこんな温かな素晴らしい文章が書けるようになります。学習の集大成でもある卒業式での代表の送辞を本人より入手しましたのでご紹介します。次に学習の成果を発表するのは結婚式の友人代表の挨拶でしょうか。

卒業式 答 辞



冬の寒さも和らぎ、ようやく春の日差しが輝く季節になりました。本日は、私達のために、このような素晴らしい卒業式を開いていただき誠に有難うございます。また、ご多用の中をご出席下さいましたご来賓の皆様、校長先生はじめ諸先生方、並びに関係者の皆様に、卒業生一同、心から感謝申し上げます。

私達は今日三年間の長いようでとても短かった高校生活に別れを告げます。小学部一年生の時から日本人学校に通っていた私ですが、まさかこの学校を卒業する日がこんなにも早く来るとは思いもよりませんでした。ましてや、十二年前の私にはこの学校を卒業する日が来ることを想像すらしてなかったと思います。夢のように過ぎていったこの日々を思うと感激で胸が一杯になります。

私達のクラスはみんな個性豊かでとてもユニークです。まず、私達のクラスを見に来たとき、一番先に目に留まるのは柏君でしょう。彼がいる日といない日では、クラスの様子が変わります。彼がいないときはクラスがどことなく静かなのです。そして、彼はいつも歌を歌っています。彼の口から割と大きい音量で聞こえてくるgreenの曲をいつの間にか口ずさんでいた事は多々あります。そんな、クラスを楽しく賑やかにしてくれる柏君はバンドで頑張っていて、夏になると学校を三か月ほど休む時があっても普通に私より授業を理解している天才です。

でも、天才と言えば中井さん。いつも昼休みまでも勉強をしていて、本当に尊敬しています。努力をしている姿を見ると、立派なお医者さんになっているのが想像できます。もしも、病気になった時にはよろしくお願いします。

続いて、國島さんは女子力が強く、いつもクラスみんなにお菓子を作ってくれたりしていました。クリスマスの時期になると「國島さんがケーキを焼いてきてくれないかな。」と期待していたのは内緒です。笹川さんは、低学年の頃はあまり話をしたことがなかったのですが、同じクラスになり、話してみるととても面白く、笹川さんの爆弾発言でクラスが爆笑の渦に巻き込まれたことは何度もあります。

富嶋さんは笹川さんと同じく去年の途中で大学に行ってしまいました。いつも一緒に騒いでいた仲間がいなくなり、私はとても寂しかったです。音楽室で千と千尋の歌を音痴なりに頑張って陽花のピアノと共に歌っていたの覚えていますか。今では懐かしいです。

そんな普段一緒にいた友達が大学に行ってしまい、悲しんでいた私の新しい話し相手となってくれたのが下村君です。こんな私の話し相手になってくれて有難うございます。

永坂君はとてもまじめで、女子の私なんかよりも百倍きれいな字で、信じられないほど丁寧なノートをとっていました。「休んだ日の授業のノートは必ず永坂君に写させてもらおう。」と決めていたのは私だけではないと思います。

伊藤君は実はとても面白く、テニスがとても上手いんです。彼が新たな錦織圭になる日はそう遠くはないでしょう。

山田君は普段静かですけど、毎年運動会ではみんなを驚かせるほどの速さで走ってくれました。

そして最後に忘れてはいけないのはフィッツ君。フェンシングでいつも忙しく、今日もこの場にこれなかったけれど、彼は大切なクラスメートの一人です。2020年の東京オリンピックの招待状はVIPでお願いします。

こんな風に一人ひとりとても違う私達ですが、みんなが揃った日にはやっぱりこのメンバーだとじっくりきます。私はみんなが大好きです。そして、今日というこのよき日に、このメンバーで式に臨めたことを本当に幸せに思います。

最後になりますが、毎週お弁当を作ってくれたお母さん、そして今日この日まで私達を支えて下さった先生方、在校生の皆さん、有難うございました。

皆様方への感謝の気持ちを込め、答辞とさせていただきます。

平成28年3月19日

卒業生代表 安原花音